文化の森 阿波人形浄瑠璃 特別公演

～日豪交流と新演目の競演～

令和8年11月29日(日) 14:00開演(13:00開場)

第一部 14:00~14:30 新作公演『雷』

出演
狂言師：雷様役／永浜浩幸、 医師役／猪尾優子
人形：徳米座 （マーティン・ホルマン主宰）



「徳米座」

アメリカ出身の元大学教授、マーティン・ホルマンさんが徳島に移住、設立した人形浄瑠璃劇団。子どもから大人まで、多国籍の座員による公演を実施、近年では、オリジナル演目にも挑戦するなど、活動の幅を広げています。

『雷』あらすじ

狂言の演目の１つで、空から落ちて腰を痛めた雷と、治療をするヤブ医者の物語。雷は治療代金を支払うことができないため、ヤブ医者とある約束をして帰るというコミカルで親しみやすいストーリー。



第二部 14:30~15:15 公演『海賊と侍』

出演
浄瑠璃作曲・語り・三味線／鶴澤友輔
人形／「みらい塾」(代表：OKEI 森本恵子)

鶴澤友輔プロフィール

義太夫三味線の人間国宝、故・鶴澤友路師匠に師事し、平成13年より鶴澤友輔を名乗る。「義経街道娘恋鏡」「モラエス恋遍路」の作曲・演奏を手がけるなど、古典のみならず新作にも積極的に取り組んでいる。平成13年に徳島県文化協会の芸術文化奨励賞、平成18年に阿波文化創造賞、令和8年にとくしま芸術文化賞受賞。

みらい塾

代表／OKEI(森本恵子)。子供からお年寄まで人形浄瑠璃に興味のある人が集まり、世界でも他にない３人遣いの人形を学ぶグループ。

『海賊と侍』あらすじ

1830年、オーストラリアの海賊船が徳島沿岸に漂着した際、阿波の人々と海上で交流する機会がありました。これが歴史上、日本とオーストラリアが初めて出会った出来事と言われており、今回、徳島県立文書館の所蔵資料をもとに、その様子を阿波人形浄瑠璃で上演します。



『異国船舶来話并図』より
徳島県立文書館所蔵

公演前解説と所蔵資料展示

解説講師：徳野 隆 氏
（徳島県立文書館）



【会　場】〒770-8070 徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園
徳島県立21世紀館 イベントホール
【入場料】無料・申込不要　14:00開演(13:00開場)
※席に限りがあるため、満席の際は、入場をお断りする場合があります。

【主催】　徳島県立21世紀館、徳島県立文書館
【お問合せ】徳島県立21世紀館
TEL: 088-668-1111㈹ ※9:30～17:00 月曜定休日
Email: c21_iken@bunmori.tokushima.jp

21世紀館HP

新春公演 文化の森 えびす祭り 2027



公演日程・時間

入場無料・申込不要

2027年1月10日（日）

1部 11:00～12:15　開場 10:30
2部 14:00～15:15　開場 13:30

※時間等変更になる場合があります。
詳しくは21世紀館HPをご覧ください。

21世紀館HP

新しい年を祝うとともに、
皆様の豊かな1年を願い
「文化の森えびす祭り」を
開催します。



【会　場】〒770-8070 徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園
徳島県立21世紀館 イベントホール
【入場料】無料・申込不要
※席に限りがあるため、満席の際は、入場をお断りする場合があります。

【主催】　徳島県立21世紀館
【お問合せ】徳島県立21世紀館
TEL: 088-668-1111㈹ ※9:30～17:00 月曜定休日
Email: c21_iken@bunmori.tokushima.jp